

森林の樹木を測ろう 多様性を調べよう

独立行政法人

森林総合研究所 多摩森林科学園

生態学

会期：2010年7月28日（水）12：30～7月30日（金）15：00 2泊3日

天然の森林は、さまざまな種類、さまざまな大きさの樹木から構成されています。こうした樹木の多様性は、森林にくらすさまざまな生物の多様性、さらには生態系の多様性の基盤となっているといえるでしょう。また、森林は一見するとずっと変わらないように見えますが、実際にはさまざまな変化が起きています。このような森林の姿を調べるためには、森林を構成する樹木の樹種をしらべ、直径や高さをはかるといった調査がおこなわれます。

今回のキャンプでは、実際に森林の調査をおこないます。そして、森林がどのような種類の樹木から構成されているか、その構造はどのようになっているのか、さらには、どのように変化するのか、といったことを学びます。



会場

独立行政法人 森林総合研究所 多摩森林科学園
東京都八王子市甘里町1833-81
(JR中央線「高尾駅」下車、徒歩約10分)
URL：http://www.ffpri-tmk.affrc.go.jp/
宿泊場所：マロウドイン八王子（予定）

募集人数

10名

キャンプのプログラム内容（予定）

(1) 森林の生態についての概説

森林の構造や、多様性が維持される仕組みについて学習します。

(2) 森林調査の実習

多摩森林科学園の構内の森林に調査地を設定し、樹種の同定、直径や高さの測定といった調査をおこないます。代表的な樹木の名前をおぼえることができるほか、研究者が実際に使用している調査用具も実際に使用することができます。

(3) 調査結果の集計と解析

調査した結果をパソコンに入力し、データ処理をおこないます。調査した森林がどのような樹種から構成されているか、どのような構造になっているか、といったことを解析します。最後に調査結果の発表をおこないます。

スケジュール（予定）

1日目 7月28日（水）

12:30～13:00 集合受付
13:00～14:00 開講式およびオリエンテーション
14:00～15:30 園内見学
15:30～16:30 森林の生態についての講義
16:30～17:00 まとめおよび2日目の予定の説明

2日目 7月29日（木）

9:00～12:00 森林の調査の実習
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 森林の調査の実習
15:00～17:00 データの整理
17:30～19:00 講師等との交流会

3日目 7月30日（金）

9:00～12:00 データの解析、まとめ、発表準備
12:00～13:00 昼食
13:00～14:20 発表会
14:20～15:00 閉講式

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

種生物学会編『森林の生態学—長期大規模研究からみえるもの—』文一総合出版
中静透著『森のスケッチ』東海大学出版会